

日本技術士会長野県支部中信地区CPD研修会報告書

担当幹事 岩渕 省

日本技術士会長野県支部中信地区CPD研修会を開催したので、以下のとおり報告します。

1 日時

令和7年3月1日（土）	13時30分～15時00分
会場設営	12：30
受付開始	13：00
研修会	13：30～15：00（施設見学を含む）

2 場所

松本市上下水道局（松本市島立1490-2）

3 参加者

計23名（他、講師1名）

内訳 会員18名、一般3名、協賛団体3名

4 内容

(1) 講演

まつもと水道100周年 ～102年目を迎えた松本の水道について～

(2) 講師

松本市上下水道局上水道課 課長補佐 矢口健治氏（上下水道部門）

(3) 概要

- ・松本市水道事業の変遷、主要な水道施設、水運用の概要、中央監視制御装置の変遷及び現在進めている取組みについて講演いただいた。
- ・特に、松本市における高度で特殊な水運用方法について丁寧に解説していただき、その監視・制御を担う施設を見学させていただいた。
- ・参加者からは、監視制御の内容、運用の体制、カルキ臭等の水質確保、施設や管路の耐震化、PFOS・PFOAの状況など多岐にわたる質問があった。

5 課題・反省等

参加幹事が駐車場や会場の案内を役割分担するなどして、スムーズに進行することができた。

6 当日の様子（写真）



講演の様子



中央監視制御装置解説の様子



施設見学の様子 1



施設見学の様子 2